

「茨大卓球大会」地域生徒拡大プロジェクト

地域交流

[代表者]

教育学部学校教育教員養成課程 3 年 永治 比呂貴

[連携先]

周辺住民の方々

楽しんでもらえた事で、来年へとつなげることができました。

[参加者]

12 月 22 日には学長により表彰式も行われました。

永治 比呂貴 (教育学部・3 年)

関 志穂 (教育学部・3 年)

他 健康・スポーツ科目「卓球 & ダンス」履修者

[プロジェクトの成果]

3 日間に渡り、卓球大会を実施しました。

1 日目・2 日目は 12 月 7 日 (水)・8 日 (木) の平日の昼休みに行われ、参加者は学生のみとなりました。1 日目と 2 日目は試合の方式を変更して行い、多くの学生に楽しんでもらいました。1 日目は昼休みという限られた時間内で行わなければならないため、試合回数の比較的少ないトーナメント形式で行いましたが、早い段階で負けてしまったペアは試合があまりできないなどの改善点も伺えました。2 日目は 1 日目の反省を生かし、勝ち負けにこだわらず心行くまで試合を楽しんでもらうローテーション形式で行われました。参加者は 1 日目 22 ペア 44 人、2 日目 21 ペア 42 人が集まりました。

3 日目は 12 月 11 日 (日) に行われ、地域住民の方々と合同で開催されました。リーグで順位をつけ、順位ごとにトーナメントを行うリーグ&トーナメント形式で行われました。28 ペア 58 人の参加者が集まり、内 50%が地域住民の方々でした。

地域住民の方々と学生がペアを組むことで、交流を深めることができました。また、地域の方々には、子供や孫と一緒に卓球をする様な感覚で